

体験授業プログラム

オリンピック・パラリンピックの理念

体育学部 体育学科 関根 正美 教授

オリンピック・パラリンピックは日本国内のパンデミックの状況下でも開催されました。開催に反対する意見が国民にあったにもかかわらず、どこに開催する意義があったのでしょうか？この講義では、オリンピック・パラリンピックに秘められた価値についてお話しします。

時間 - 11:20 ~ 12:00 場所 - 4号館 1階 4105 教室

発育発達論の概要 ~子どもの体力を中心に~

体育学部 健康学科 津山 薫 教授

体験授業では、私が担当している「発育発達論」の概要を紹介いたします。発育発達論では、「胎児期」から「老年期」における身体の変化を研究データに基づきながら解説しますが、体験授業では特に現在、注目されている「子どもの体力」に着目し、授業を展開します。さらに、私の研究室のゼミ活動についても紹介したいと思います。

時間 - 13:40 ~ 14:20 場所 - 4号館 1階 4105 教室

スポーツマネジメント概論

スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 佐野 昌行 教授

スポーツマネジメント学部1年次前期必修科目「スポーツマネジメント概論」の15回の講義のうち、初回の講義「スポーツマネジメントの概要」を実施します。「スポーツマネジメント」という言葉は広範な領域にわたる多様な場面で用いられるようになっていますが、その全体像を可能な限り概観し、今日におけるスポーツマネジメントの目的や役割についても検討します。

時間 - 13:40 ~ 14:20 場所 - 8号館 3階 8301 教室

フランス語とオリンピック — スポーツ・ライフの「ことば達」

スポーツマネジメント学部 スポーツライフマネジメント学科 西村 拓也 教授

2021年夏、東京オリンピックの開会式で聞こえてきたフランス語。国際オリンピック委員会の第一公用語としてのフランス語。オリンピックの歴史の中で、フランス語にはどのような役割があるのでしょうか。フランス語で広がる多様性の世界とは何でしょうか？英語とはどのような違いがあるのでしょうか？なぜ、多くの文化、言語がオリンピックに参加しているのでしょうか？大学で学ぶ「スポーツ文化」と「ことばの多様性」とは何か？楽しみながら少しずつ、考えてみましょう。

時間 - 11:20 ~ 12:00 場所 - 8号館 3階 8301 教室

どのように小学校で社会科を教えるか…考えてみよう！

児童スポーツ教育学科 田口 絃子 教授

過去の「社会」（＝歴史）、他国や他地域の「社会」（＝地理）、現在の「社会」の政治、経済、法などを学ぶ社会科では、児童が直接目で見ることは難しい「社会」を、教材を通して学ばせていきます。写真、新聞記事、歴史資料などを教材に、小学校で社会科を教える方法を体験してみましょう。

時間 - 11:20 ~ 12:00 場所 - 4号館 1階 4106 教室

テーピング ~テープの目的と効果（実技）~

保健医療学部 整復医療学科 石山 信男 准教授

スポーツ活動の際、不安がある部位に関節を固定したり、動きをコントロールするために行う「テーピング」。テーピング用テープを実際に使い、手指、肘、足関節などに巻き、その効果・効用を実感してみましょう。

時間 - 12:30 ~ 13:10 場所 - 9号館 2階 9201 実習室

新型コロナウイルス感染対策~最前線のノウハウを日常生活で応用~

保健医療学部 救急医療学科 鈴木 健介 准教授

救急医療学科では、全学年対面の実習を行っています。また、野外活動実習や病院実習や救急車同乗実習を実施しました。昨年から継続的に更新している新型コロナウイルス感染対策を講義し、手指衛生の実習を含めて体験して頂く内容となっています。本日から使える知識と技術を学ぶことができます。ぜひご参加ください。

時間 - 12:30 ~ 13:10 場所 - 9号館 1階 9103 臨地実習室